

令和5年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門分野			開講時期	2 年前期
授業科目名	地域・在宅看護論			単位数	1単位
	在宅看護概論			時間数	20時間（10回）
講師名	阿部 美栄子	所属	岩手県一関保健所	資格・免許	保健師免許 看護師免許 介護支援専門員 精神保健福祉士
		職名	保健師		
講師名	千葉 浩子	所属	岩手県立一関高等看護学院	資格・免許	看護師免許
		職名	専任教員		
事前学習内容					
テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく					
科目全体のねらい					
地域・在宅看護論の対象と看護の基盤となる概念を理解する					
教育目標との関連					
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。					
(4) 対象を、どのような健康状態であっても、社会で生活している人と捉えることができる。					
(5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。					
(7) 社会の特性を理解し、保健・医療・福祉チームの中で、多職種と連携・協働し、対象が希望する地域で、その人らしく、より良く生きることを支援できる。					
科目目標					
暮らすということを理解する					
支えあって生きることを理解する					
地域の生活環境が健康に与える影響を理解する					
地域在宅看護論の対象を理解する					
健康と暮らしを支える看護を理解する					
看護が提供される多様な場を理解する					
回	授業内容			講師	方法
1	暮らすとは・支えあって生きるとは			千葉	講義
2	文化的環境・社会的環境・自然環境と健康			千葉	講義
3	地域在宅看護論の対象者①健康状態			千葉	講義
4	地域在宅看護論の対象者②発達段階			千葉	講義
5	健康と暮らしを支える看護① 地域包括ケアシステムにおける看護の役割			阿部	講義
6	健康と暮らしを支える看護② 自助/互助/共助/公助の意義と役割			阿部	講義
7	健康と暮らしを支える看護③ 家族を支える看護			阿部	講義
8	健康と暮らしを支える看護④ 多職種連携、協働の意義と方法			阿部	講義
9	看護が提供される多様な場			阿部	講義
10	まとめ			千葉	講義
受講上の注意				評価方法	
				筆記試験 100点	
使用するテキスト					
系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論① 地域・在宅看護の基盤、② 地域・在宅看護の実践（医学書院）					
参考文献					